

大岡夏祭り

2022年8月6日(土) 大岡小グラウンド



～大盛況 !! 3年ぶりの【大岡夏祭り】～

令和4年8月6日(土) 17時より大岡小グラウンドにて【大岡夏祭り】が、感染対策を徹底した上で、関係者の努力によって3年ぶりに開催されました。そして、19時40分からは花火大会が行われ、大岡夏祭りは大盛況のうちに無事終了しました。また、翌日の8月7日(日)には関係者で後片付けを行いました。

ご来場の皆様から「この日を楽しみにしていた」や「大岡夏祭りに来て良かった」など、喜びの声を多くいただきました。

ご来場の皆様や大岡夏祭り実行委員会・関係者の皆様、暑さが厳しい中、本当にお疲れ様でした。

(主催：大岡連合自治会・大岡コミュニティ推進委員会 主管：大岡夏祭り実行委員会)

大岡夏祭りの思い出...



▲本部のテント張り



▲櫓の組立作業



▲地区センターより資材搬出



▲岡っ子広場休憩所



▲本部



▲救護所



▲ガールスカウトのレモネードスタンド活動



▲ガールスカウト



▲大岡連合自治会長のご挨拶



▲来賓のご挨拶



▲ボーイスカウト



▲教育文化部



▲環境美化部 ゴミステーション



▲日吉子ども会



▲コミネット大岡



▲ノーパッシング



▲大岡中学校



▲さんしん同好会



▲大岡南小オレンジクラブ



▲大岡小PTA



▲大岡南小PTA



▲岡っ子太鼓



▲大岡小すみれクラブ



▲高校生のダンス



▲高校生の演奏



▲大岡舞踊の会・輪踊り



▲大岡舞踊の会



▲大岡舞踊の会・輪踊り



▲8月7日の後片付け



▲大岡舞踊の会・輪踊り

日吉自治会 防災訓練

令和4年9月4日(日)、日吉自治会にて防災訓練が行われました。今年は新型コロナウイルス感染症防止のため、以下のように行いました。

朝9時に訓練の放送が流れると、一般の自治会員の皆さんは事前に配布された防災グッズのチェックリストを自宅にて確認し、訓練は終了しました。

一方で組長さんは、各組の避難行動要支援者の状況を確認してから避難場所に移動し、要支援者の状況を報告しました。その後、日吉自治会館に移動し、静岡ガスの鈴木さん、山崎さん、磯野さんによる防災研修を受講しました。研修では、大規模災害への対策などについて話されました。また、密回避避のため、Zoomでの聴講を可能にするなど、新たな試みも行われました。

参加者にとって、あらためて防災への意識を高める一日となりました。



▲消防ポンプの点検の様子



▲防災研修の様子



▲各組の状況報告の様子

沼平町 防災訓練

大岡中学校を避難所とする6町内(駅前町・高田・沼平町・富岳町・太田町と造り道)は、総合防災訓練の企画を本年5月から開始し、中学校のグラウンドで4パターンの合同訓練実施を計画、準備して来ましたが、団体行動によるコロナ感染リスクを憂慮し、中止せざるを得ませんでした。



代替として、各町内夫々で行う事となり、沼平町は役員15名全員による「防災会議」を行いました。具体的には、防災マニュアルの基本解説と防災資機材で、特に、非常食・飲料水や雑用水(期限切れ飲料水)。また、発電機などの保管場所の確認を行い、改めて役員全員の認識を深めました。

大岡中 防災倉庫点検

大岡中に設置されている防災倉庫の備品の確認や、可搬ポンプ、発電機の点検を、市の職員4名が行いました。



木瀬川 防災訓練

「一次避難訓練及び情報伝達訓練を実施」

木瀬川自治会の本年度の防災訓練は、令和4年9月4日(日)9時より、一次避難訓練のみ行いました。参加者数は256人でした。詳細は以下の通りです。

- ①各避難場所の協議委員は協力して避難者名簿の作成とトランシーバーにて、本部情報班へ避難者数を報告
- ②訓練参加者数の集計(沼津市からの要請)
- ③情報班長は避難者数を地区センターに報告



▲本部の木瀬川公民館前



▲集合してすぐに解散になりました

災害に対する家庭での備え

「これだけは準備しておこう!」

- ①家具の置き方は工夫していますか?
- ②食糧・飲料などの備蓄は十分ですか?
- ③非常用持ち出しバッグは準備できていますか?
- ④安否確認方法は決まっていますか?
- ⑤避難場所や避難経路は確認していますか?

中石田 防災訓練

令和4年9月4日(日)に行われた中石田の防災訓練は、各組の避難場所や避難経路の確認を目的としました。そして、大岡小学校(沼津市指定の一時避難所)への移動は行いませんでした。

また、外出を控え、自宅待機の上で、避難場所や避難経路を確認して組長に申請するという形も可能となりました。



ゲートキーパー養成講座の開催

9月3日(土)大岡地区センターにて、沼津市健康づくり課主催による『ゲートキーパー養成講座』が開催されました。参加者は34名、講師に臨床心理士の加藤好子先生をお迎えし、10時から約1時間30分ゲートキーパーについて教えていただきました。

ゲートキーパーとは、『身近な人の「いつもと違う様子」に気づき、声をかけ、話を聴き、必要に応じて適切な相談機関へつなぎ、見守っていく役割が期待される人のことです。』

今の日本、そして沼津市における自殺の背景や様々な要因の実態、自殺を考えている人の多くが何らかのサインを発している事、また、気を付けるべきサインやその対処法について学びました。大事なことは、批判・批評をすることなく、話に先入観を持たず、ありのままを聴く事だそうでした。

相談機関につなぐための資料として、沼津市健康づくり課が発行している「こころの悩みに関する相談機関一覧」がとても参考になると教えて下さいました。ゲートキーパーについて興味のある方は、沼津市健康づくり課へお問い合わせください。

い。
055・951・3480



講師 加藤好子先生



沼津市健康づくり課発行
こころの悩みに関する相談機関一覧

寿サロン 昔遊び名人

7月13日(水)大岡小学校にて、寿サロンの会員11名と、大岡小学校2年生約60名との交流会が行われました。

昔遊びを名人から教えてもらうという事で、用意されたのは「だるま

落とし」、「けん玉」、「カルタ」、「あやとり・お手玉」、「コマ回し」、「めんこ・おはじき」、「竹とんぼ・羽子板」です。

遊びの時間は20分程度でしたが、その短時間で子どもたちは寿サロンの名人も驚くほど上達し、『子ども名人』になった子もいました。

最後のあいさつで、「楽しかったです。ありがとうございました。」と、言ってくれました。子ども達と交流ができた寿サロンの方々もとても楽しんだ様子でした。



大岡団地 出前講座

大岡団地で5月より3か月連続の出前講座が開催されました。

・第1回 5月 地域包括支援センターの役割と介護保険制度
・第2回 6月 認知症予防
・第3回 7月 施設の選び方
となっており、参加人数も多く、アンケートの回答では『資料が大変参考になった』や『相談する入口が分かって安心した』など多くの声が寄せられました。



3回目の施設の選び方では『しずなび介護ナビ』の相談員の方が来てくださり、介護施設の種類のポイントを分かりやすく解説して下さいました。3回の講座を通して、不安に思っている高齢者の問題について勉強する事ができました。

各町内いきいきサロン

下石田 7月24日(日)

10時から下石田公会堂2階で、いきいきふれあいサロンが開催されました。テーマは、「健康体操講座」健康は、生活の基本!

講師の横山先生より、約1時間のストレッチ運動を中心に、元氣いっぱい身体を動かし、気持ちよく汗を流しました。ほとんどのの方が椅子を持たない(補助なし)で身体を動かしており、講師の先生も参加された方の元氣さに驚いていました。家庭でも出来るストレッチ運動を通して、身体を動かすことの大切さを学びました。

休憩後はゲーム大会とし、じゃんけん大会を開催。会長とのじゃんけんで勝った人だけが残っていくルールで、上位3人が会長賞、他7人が景品をもらえるということで、参加者全員が楽しい時間を過ごすことが出来ました。



木瀬川 8月1日(月)

きせがわ地域包括支援センターの松下さんを招いて、「食中毒予防の原則と6つのポイント」を教えてくださいました。

食中毒を引き起こす主な原因は?

・「細菌」が原因となる食中毒は6月～8月に多い

・「ウイルス」が原因となる食中毒は11月～3月に多い

飲み物で細菌が最も増殖しやすいのは1位ミルクコーヒー／2位麦茶

増殖を抑えるにはコップに移し替えて飲み、冷蔵庫に入れて出来るだけ早めに飲むこと。

食中毒かな?と思ったら:

嘔吐や下痢の症状は、原因物質を排除しようという身体の防衛反応です。医師の診断を受けずに、市販の下痢止め薬をむやみに服用しないようにし、早めに医師の診断を受けましょう。

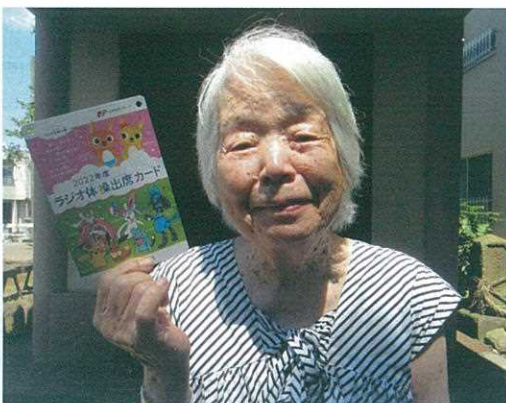


▲手拭いを使っのストレッチ

高田 8月1日(月)～8月7日(日)

自治会体育部主催の町内ラジオ体操が復活した。高田第六天神社境内で8月1日から7日までの7日間、朝7時30分から15分程度、7日間で120名の参加があり、朝の気持ちの良い会場で汗を流した。参加者は男女半々で、毎日参加する小学生の男の子、お姉ちゃんと一緒に小学生の女の子、最高齢94歳の大嶽かほるさんのお元氣なお姿もあった。

ラジオ体操の起源は、昭和23年、戦後の時代で、その時と同じ曲で同じ体操で現代に続いていることに不思議な感銘を受ける。子どもの頃、夏休みになると毎朝、カードを首から下げ、ラジオ体操の会場に駆け付けた思い出が蘇る。「これからこのような機会を作っていきたい」と大嶽自治会長の言葉があった。



▲最高齢94歳の大嶽かほるさん

日吉 居場所づくり
喫茶『とまり木』

7月27日(水)の午後1時30分から4時まで日吉自治会館1階の和室と2階のホールにて喫茶『とまり木』が開催されました。地域の方の交流を目的とし、特に高齢の方などが気軽に立ち寄れる居場所を作りたいという事で、市社会福祉協議会の協力のもと、ようやく開催することができました。

この日は初回という事もあり、どなたでも参加できますというコンセプトで、他地域からの参加者も訪問し、16名の参加がありました。お茶菓子や、本格的ドリッップコーヒーの振る舞いがあり、カラオケも歌い放題という状況で、参加者はそれぞれ和氣あいあいと楽しんでいました。今後も何らかの形で継続を検討していきたいとのことでした。



大岡小 着衣泳の体験

7月19日・20日、大岡小学校プールにて、非常時を想定して、衣服を着たまま水に入るといった「着衣泳の体験」を行いました。



事前に先生から指導を受けて、ペットボトルを持ってプールに向かいました。衣服が重く、思うように動けなかったり、浮かんた状態を維持するのはとても大変でしたが、



【命を守るために体力を消費しないように焦らず落ち着いて水に浮いて、助けを待つ】という事を学びました。

大岡小 岡っ子太鼓

第75回、沼津夏まつり2日目の令和4年7月31日(日)、黄瀬川太鼓育成保存会の演目の中で大岡小3年生有志が「岡っ子太鼓」を披露しました。



昨年2年生を対象に和太鼓の授業を行いました。今年は沼津夏まつりが開催されるにあたり、同会のご厚意で演奏の場を設けていただきました。

猛暑の中でしたが、大きな声での掛け声から始まり、練習の成果を発揮し、一丸となつて演奏をしている28人の岡っ子たちの堂々たる姿はとても立派で素晴らしいかったです！



大岡小 水遊び

令和4年8月20日(土)、大岡小グラウンドにて校区会主催「水遊び」が開催されました。

1万個の水風船や水鉄砲を使い、参加児童104人対3人の河童たちの水のサバイバルが始まると、子どもたちは笑顔いっぱい河童たちを追いかけていました。

児童たちは、びしょ濡れになりながらも楽しい夏の思い出ができました。

今後の大岡小PTAや子ども会活動も、とても楽しみです。



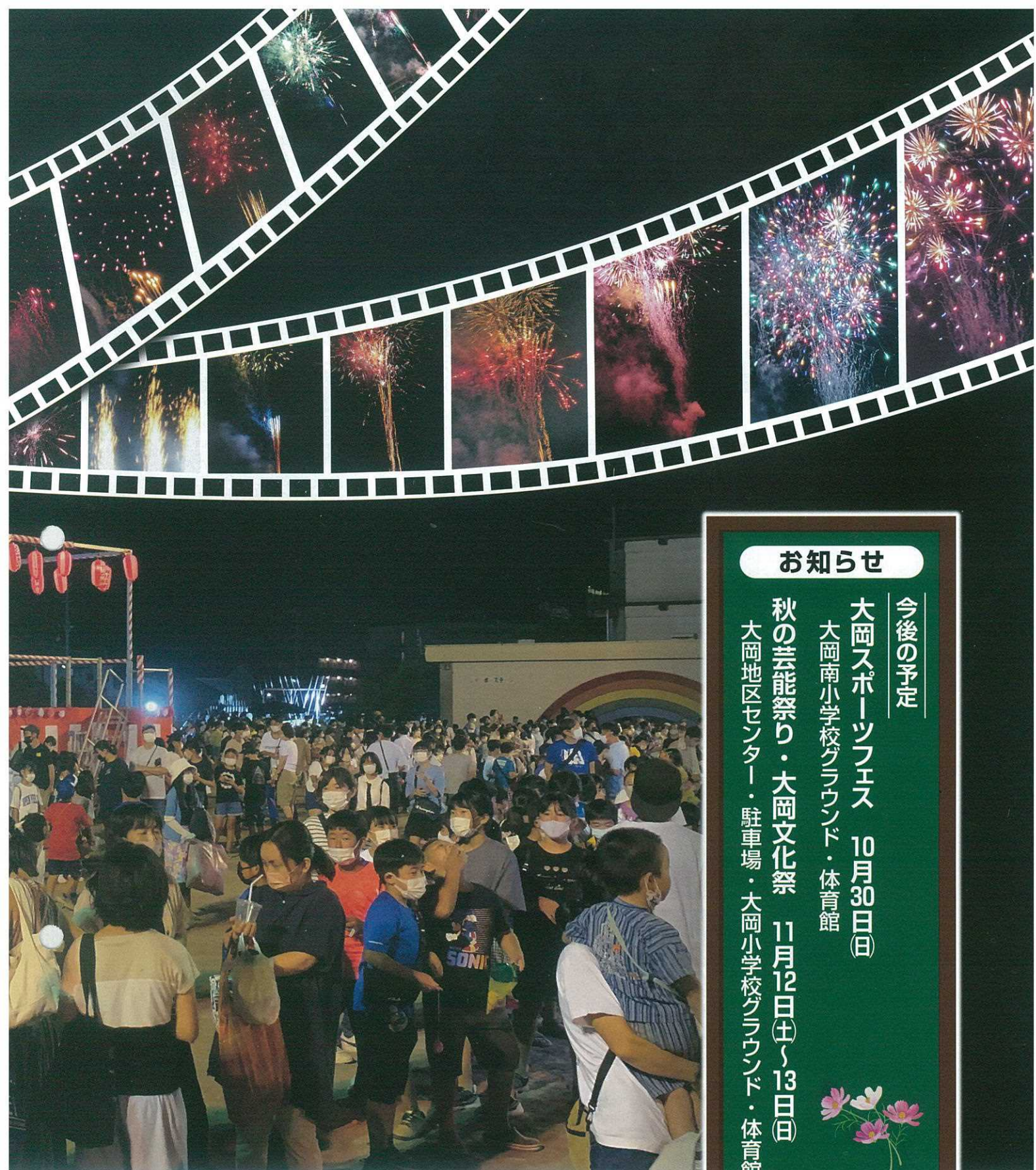
大岡地区ラジオ体操

令和4年の夏季ラジオ体操が7月・8月の夏休み期間で各地区で行われました。

コロナ禍や少子化の影響もあり、実施を見送った町内や、参加者が少数の子ども会もありましたが、実施した子ども会では、小学生を中心に、地元のお年寄りも参加をしました。

子ども達は、早朝に眠い目を擦りながらも、ラジオ体操に参加することで、長い夏休み期間も、規則正しい生活を送る事が出来ました。





お知らせ

今後の予定

大岡スポーツフェス 10月30日(日)

大岡南小学校グラウンド・体育館

秋の芸能祭り・大岡文化祭 11月12日(土)〜13日(日)

大岡地区センター・駐車場・大岡小学校グラウンド・体育館



連合自治会

発行／大岡コミュニティ推進委員会 編集／広報部

発行責任者／上田素行

問合せ／大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299

発行部数／8,300部

大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>